**家庭学習の進め方　小５・小６**

**教科書を使った**

いわき市教育委員会

 ○　声に出して読む。国語以外の教科書も音読する。

**教科書を読む**

　　　　　　　　　　　　　○　読めない漢字があれば、読み方を調べる。

（国語の教科書には、これまで習った漢字のページがあります。）

* 意味の分からない言葉は、辞書で調べる。

**教科書の課題などに取り組む**

* + 新出漢字の練習や、「漢字の広場」の課題に取り組む。

（国語）

* + 「言葉のたから箱」にある言葉の意味を調べたり、そこにある言葉を使って短い文章を書いたりする。
	+ 「きせつの言葉」の課題に取り組む。暗唱に戦する。
	+ どんなことが書いてあるか、内容やあらすじをまとめる。自分の感想や疑問に思うことなども書く。
	+ 「この時間の問い」の答えを、自分なりにまとめる。

（社会）

* + 「やってみよう」に取り組む。
	+ 地図帳の「地図のなりたちとやくそくごと」「地図帳の使い方」を確認する。教科書の内容に関連する地域を調べる。
	+ 「理科のひろば」を読み、要点と自分の感想をまとめる。疑問に思うことを、さらに調べる。

算数は、基本の問題を

くり返し解くといいよ。

（理科）

* + 気象情報を集め、天気の変化を調べる。（５年）
	+ ＱＲコードにアクセスし、音声を聞く。

（英語）

* + リコーダーで習った曲を演奏する。新しい曲に戦する。

（音楽）

* + 家の中にある物などを、よく見てスケッチする。

（図工）

* + 家庭での自分の役割を見直し、できることを計画する。

（家庭）

* + ミシンや手ぬいで、マスクなどを作る。（６年）

　　　　　**算数は・・・**

①　前の学年の教科書にある「ほじゅうのもんだい」やドリルなどを解く。

②　分からなかったところは、教科書で確認する。

③　もう一度、同じ問題を解く。

　○　教科書の内容に関連した本を読む。

**発的な課題に**

**取り組む**

　　　　　　　　　　　　　　○　日々の出来事やニュースなどについて、自分の感想や考えを、

作文や新聞などにまとめる。詩や短歌・俳句にしてもよい。

**保護者の方へ：この手引きに示されているものは例です。学校からのお便りや課題と併せてご活用ください。**